

TOSHIBA 東芝コンパクト・エクステリア・スポットライト取扱説明書

対 象 機 種	フランジタイプ		システムアップタイプ	
	QT-1500GF(S)/(K)	QT-1500F(S)/(K)	QT-1500GP(S)/(K)	QT-1500P(S)/(K)
適合ランプ (別売)	東芝ネオハロクールH J D110V130WN-EH			
適合反射板 (別売)	QT-151(R), QT-151(B), QT-151(Y), QT-151(G), QT-151N, QT-151M, QT-151W			

このたびは東芝照明器具をお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。 ●素人工事は法律で禁じられています。

この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

※この器具は、反射板が別売となっております。必ず適合の反射板をご購入の上組み合わせてご使用ください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

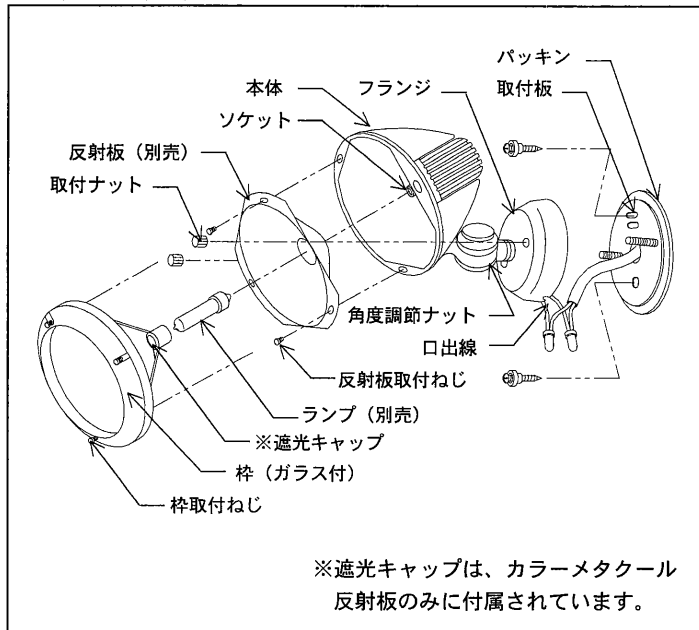
●工事店様へ 施工上のご注意 ●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

⚠ 警 告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。	
●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。 ●電源線接続の際は、取扱説明書に従ってください。接続が不完全な場合には、接続不良による発熱、火災の原因となります。 ●器具の取り付けには、方向性があります。本体表示並びに取扱説明書に従ってください。指定以外の取り付けを行うと器具落下、感電、火災の原因となります。	●器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。落下、感電、火災等の原因となります。 ●この器具は、海上や臨海部などの重塩害地域には使用できません。早期の錆発生、落下の原因となります。 ●この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用しないでください。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具の落下の原因となります。 ●この器具は、激しい振動・衝撃の加わる可能性のある場所、常時振動のある場所では使用しないでください。そのまま使用しますと、絶縁不良、器具落下の原因となります。 ●この器具は、防湿形ではありませんので、湯気、湿気の多い場所には使用しないでください。湿気の侵入による絶縁不良、感電の原因となります。
●アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。(D種(第三種)接地工事)	⚠ 注 意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。
●器具(ランプ)の定格電圧と電源電圧(定格±6%)、使用地域の周波数は、器具の取り付けの際に必ずご確認ください。間違えて使用しますと、ランプ等の短寿命火災の原因となります。 ●器具に100cmを超えて積雪する可能性のある場所では使用しないでください。そのまま使用されますと器具落下、絶縁不良、感電の原因となります。(使用する場合は必ず除雪を行ってください。)	●この器具は、5℃～35℃の温度範囲で使用するよう設計してあります。低温時には、始動しにくかったり、点灯しても暗かったり、明るくなるまでに時間がかかったり、ちらついたりすることがあります。 ●風速60m/sを超えて風の吹く可能性のある場所では使用しないでください。落下の原因となります。

■お客様へ 使用上のご注意 ●お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

⚠ 警 告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。	
●ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書に従って行ってください。落下、感電、火災の原因となります。 ●ランプ交換等によりグローブ、ランプを外し再度取り付ける場合には、取扱説明書に従ってください。取り付けに不備がありますと水、水気の侵入により絶縁不良、感電およびグローブ、ランプの落下の原因となります。	●器具の取り付け、ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。 ●ランプの交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。
⚠ 注 意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。	
●点灯中および消灯直後はランプおよび器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。 ●この器具の平均寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約10年です。(定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。) ●ランプを清掃する際はランプを器具から外して乾いた布で拭いてください。	●器具を清掃する際は乾いた布か、水で湿した布をよく絞って拭いてください。 ●金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。傷がついたり、腐食の原因となります。 ●器具を洗剤・薬品などで拭いたり、殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電等の原因となります。

■各部のなまえ フランジタイプ

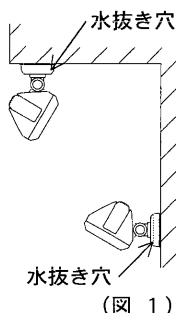


■器具の取り付けかた フランジタイプ

1. 壁面と取付板の面にパッキンをはさんでください。また電源線をパッキンと取付板の中央部の穴を通して150mm程度引き出してください。(取付板の取り付け方向は表示に従ってください。)
2. 電源線と口出線を結線してください。結線部に自己融着テープを用いて絶縁処置を行ってください。

⚠ 警告 ●絶縁処置を怠ると絶縁不良、感電の原因となります。

3. アース線をフランジ内のアース端子に接続してください。
4. フランジを取付板にかぶせ取付板のねじをフランジの貫通穴に通してください。この際水抜き穴は下向きになるようにセットしてください。(図1)
5. 取付板のねじにナットをねじ込みフランジを固定してください。
6. ランプをソケットに取り付けてください。
7. 別売の反射板を反射板取付ねじで取り付けてください。カラーメタクール反射板を使用する場合は、グレアキャップを反射板にバネで固定してください。
8. 枠(ガラス付)を本体に枠取付ねじ3本で本体にしっかりと均一に締め付けてください。



⚠ 警告 ●誤った取り付けかたをすると水、水気の侵入により絶縁不良、感電の原因となります。

9. 本体を回転し、照射方向に合わせてください。
10. 角度調節ナットをゆるめ照射角度に合わせた後、再びナットを締め付けてください。本体を前後に揺すりながら、確実に固定されていることを確認してください。

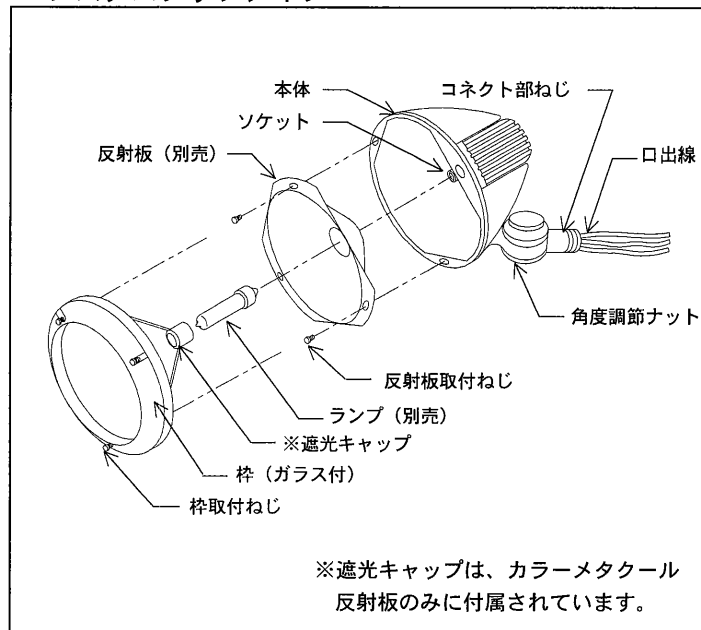
■修理サービス

ご使用中または定期点検において異常が生じた時は、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは器具の機種名およびお買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

保証について

- ・保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器(インバータバラスト含む)については3年間です。
- ・ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

システムアップタイプ



システムアップタイプ

必ず適合のアーム、アダプター類と組み合わせて使用してください。

1. 適合取付金具のアーム、スパイク類との接続、施工が終了したことを確認してください。(適合の取付金具との接続のしかたはそれぞれの取扱説明書をご参照ください。)

適合アーム	CF-75(S)/(K)
適合スパイク	CF-117(S)/(K)
適合1灯用アダプター	AD-100(S)/(K)
適合1灯用アーム	JAT-1010(S)/(K)
適合2灯用アーム	JAT-2020(S)/(K)

2. ランプをソケットに取り付けてください。
3. 別売の反射板を反射板取付ねじで取り付けてください。カラーメタクール反射板を使用する場合は、グレアキャップを反射板にバネで固定してください。
4. 枠(ガラス付)を本体に枠取付ねじ3本で本体にしっかりと均一に締め付けてください。

⚠ 警告 ●誤った取り付けかたをすると水、水気の侵入により絶縁不良、感電の原因となります。

5. 本体を回転し、照射方向に合わせてください。
6. 角度調節ナットをゆるめ照射角度に合わせた後、再びナットを締め付けてください。本体を前後に揺すりながら、確実に固定されていることを確認してください。